

# 島根大学環境報告書2022

## を公表しました

### 目次

「島根大学環境報告書  
2022」の公表  
1ページ

構内一斉清掃を  
実施しました  
2ページ

出雲キャンパス環境マネジ  
メントシステム(EMS)ア  
ンケートを実施しました  
3ページ

生活系作業部会からの  
お知らせ 4~5ページ

出雲キャンパス  
EMS 実施委員会  
医学部及び附属病院  
EMS 対応委員会



9月30日に「島根大学環境報告書2022」を公表しました。この環境報告書は、環境配慮促進法(「環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律」)の施行に伴い、各国立大学法人も環境に配慮した活動状況を翌年の9月末までに作成し、公表することが義務付けられたため、2006年から毎年作成しているものです。

島根大学では、環境に配慮した活動を推進しているため、75ページにわたる本冊はWebにおいて公開し、本冊を要約したものを8ページのダイジェスト版として冊子を作成しました。

環境報告書の本冊、ダイジェスト版はともに下記の閲覧用URLからご覧いただけます。

また、感想・ご意見について、Webアンケートサイトより回答していただきますよう、よろしくお願いいたします。

締め切りは11月30日(水)です。

Webアンケートサイト

<https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/FCB0KWVGN>

「島根大学環境報告書2021」閲覧用

[https://www.shimane-u.ac.jp/\\_files/00286640/2022\\_kannkyou\\_eturann.pdf](https://www.shimane-u.ac.jp/_files/00286640/2022_kannkyou_eturann.pdf)  
ダイジェスト版

[https://www.shimane-u.ac.jp/\\_files/00286657/2022\\_kannkyou\\_daijesuto.pdf](https://www.shimane-u.ac.jp/_files/00286657/2022_kannkyou_daijesuto.pdf)

# 構内一斉清掃を実施しました

例年6月に実施している第1回目の構内一斉清掃は予定日が盛夏と同じ天候となったため、参加者の健康に配慮して天候の落ち着いた時期に変更し、9月28日(水)に出雲キャンパスクリーンデーとして構内一斉清掃を実施しました。

当日は作業を行うことに適した気温の中、約120名の参加があり、医学部の建物周辺、附属病院の南側区域や看護師宿舎周辺の樹木の剪定、除草と落葉の集積に汗を流しました。降り積もった落葉や伸びていた草木を取り除いたことにより、さっぱりとした景観のキャンパスとなりました。

参加していただいた皆さま、ありがとうございました。



# 出雲キャンパス環境マネジメントシステム(EMS)

## アンケートを実施しました。

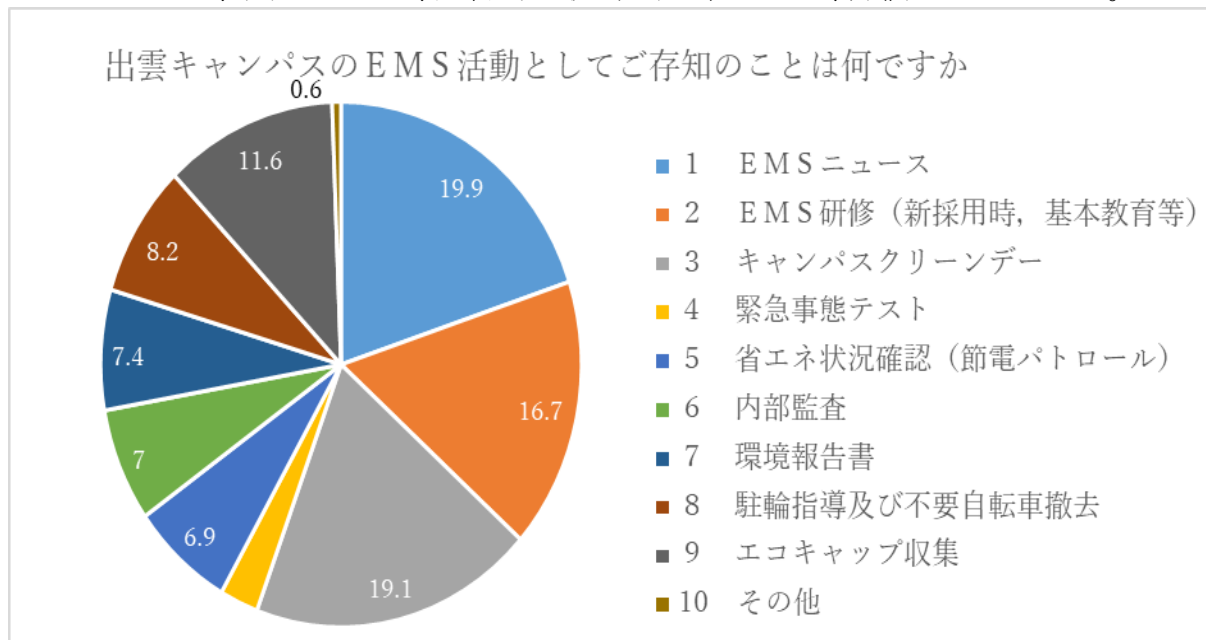
出雲キャンパスでは日本で唯一、医学部と医学部附属病院全体で環境マネジメントシステムに関する国際認証規格ISO14001の認証を取得するなど際立った取り組みをしてきました。現在のISO14001の認証の有効期間は2023年10月23日までとなっています。

今年度、学長、医学部長、病院長の承認を得て2023年以降の出雲キャンパスのEMSのあり方について検討を行うこととなり、検討に資する基礎資料として教職員の皆様を対象とするアンケートを実施しました(5月11日～6月3日)。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

回答数 925件

医療職員(看護職員)	564
一般職員(事務職員, 技術職員, 教務職員等)	110
医療職員(医療技術職員)	82
契約職員	68
教育職員	61
病院診療職員(医科医員, 歯科医員, 医科研修医, 歯科研修医)	26
その他	14
総計	925

EMS ニュース、研修をはじめ、定番的な取り組みは認知され、評価されていました。



そして、多くの方々はEMS活動に対して前向きなスタンスを持っていることが判りました。

また、個別の意見としては、現在のEMSの活動の継続の必要性を訴える一方で、ISO14001認証の維持が目的化していないかという指摘がありました。

こうしたアンケート結果を基に、今後のEMSの在り方について、引き続き検討を進めてまいります。

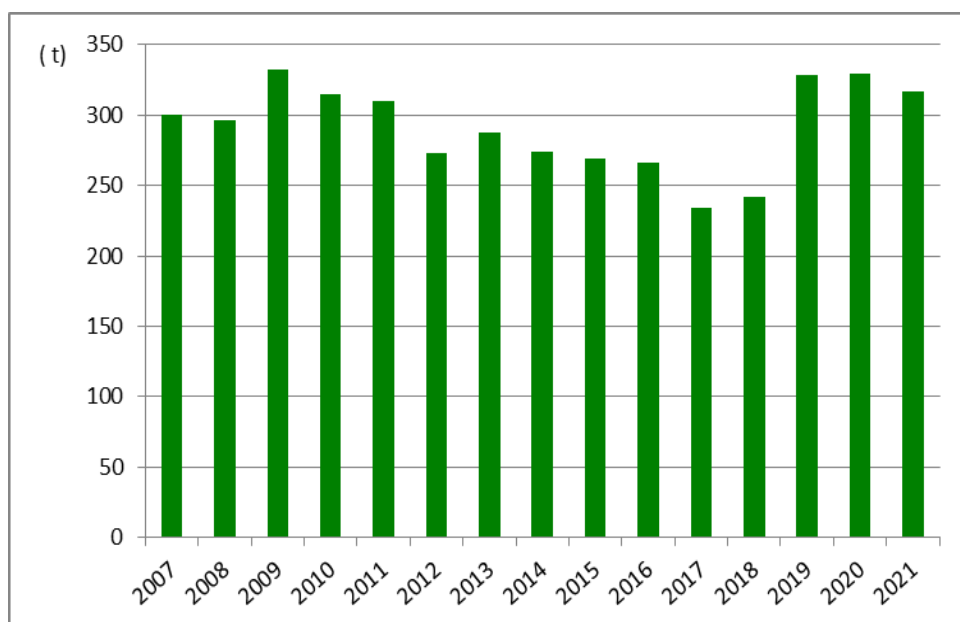
## 生活系作業部会からのお知らせ

生活系作業部会では、「一般廃棄物の排出量が年間 300t を超えない」という数値目標を掲げ、構成員一人ひとりの環境配慮への意識の向上、3R (Reduce: 廃棄物の発生抑制、Reuse: 再使用、Recycle: 再資源化) の推進による、一般廃棄物の排出量低減を目指しています。

### 一般廃棄物の排出量について

EMS 活動開始直後には 300 t を超えることもあった一般廃棄物の排出量ですが、2017 年度、2018 年度と 2 年連続で 250 t 以下となりました。しかし、2019 年度、2020 年度の排出量はそれぞれ 327.6 t、328.8 t と目標である 300 t を超えました。2021 年度も 317.0 t と年間 300 t は超えましたが、前年度比 - 3.6% と前年度よりは減少しました。

2022 年 10 月から廃棄物の分別方法が変わりました。分別に気を付けながら、一般廃棄物が少なくなるよう一層の努力が必要です。



2021 年度のリサイクル量は、古紙 78,910 kg (+ 27.5%)、空き缶 900 kg (- 17.4%)、空き瓶 900 kg (- 65.3%)、ペットボトル 2,530 kg (- 8.3%) でした。2021 年度のエコキャップ回収量は 265 kg であり、133 名分のワクチン代を寄付することができました。前年度比 - 14.3% でペットボトルのリサイクル量の減少率より大きく、リサイクルへのご協力をお願い致します。

## エコ月間について

出雲キャンパスでは、10月をエコ月間として、3R活動の啓発を行っています。EMS推進員の方は関係部署に掲示をお願いします。

[https://www.shimane-u.ac.jp/gakunai/ems\\_izumo/kisoku\\_tebiki/3R\\_suisingekkan\\_4.pdf](https://www.shimane-u.ac.jp/gakunai/ems_izumo/kisoku_tebiki/3R_suisingekkan_4.pdf)



## EMS事務局からのお知らせ

EMS事務局では、みなさんから**省エネのアイデアを募集**しております。

我が家での成功例など大学での省エネに有効なものがありましたら以下のEMS事務局までお寄せいただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

学内関係者用には、EMS関係会議の議事録、EMS研修の資料、環境に関する諸規則・マニュアル等が参照できますのでご利用ください。

その他、EMSに関するご意見等ございましたら、以下の連絡先又はホームページ「キャンパス環境投書箱」へお寄せください。

○島根大学出雲キャンパス EMS 事務局  
医学部会計課施設管理室環境マネジメント担当  
TEL 0853-20-2549  
FAX 0853-20-2049  
E-Mail [fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp](mailto:fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp)

○島根大学ホームページ「環境マネジメントシステム」  
出雲キャンパスでのEMS活動内  
キャンパス環境投書箱  
URL: <https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/5M7oyVV0:.....>

